

# 東京言語研究所

## 集中講義のご案内

東京言語研究所では、言語学を研究されている方や言語学に興味をお持ちの方を対象に〔理論言語学講座〕をはじめとして様々な講座を開講しております。〈集中講義〉は、多様な研究の一領域を集中的に学べる講座です。ぜひご参加ください。

〈演題〉 日本語のアクセントをどう捉えるか

〈講師〉 上野 善道 氏 (東京大学名誉教授)

〈日時〉 2018年8月4日(土) 13:00~18:00 (90分講義×3コマ)  
5日(日) 10:30~16:15 (90分講義×3コマ)

〈会場〉 東京言語研究所 (新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル13階)

〈参加費〉 一般 12,000 円

学生・大学院生・2018年度理論言語学講座受講生 9,000 円

〈申込み〉 ホームページ申込みフォームまたはFAXにて下記をご連絡下さい。(定数:50名)

※ 申込み受付締切は8月2日(木)までです。

- ①集中講義受講希望 ②氏名 ③フリガナ ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦Eメールアドレス  
⑧区分 (2018年度理論言語学講座受講生・一般・学生) ⑨所属区分 (大学生・大学院生・  
教員・会社員・その他) (上記情報は東京言語研究所事業以外には一切使用いたしません)

### 講師紹介:

東京大学大学院言語学専門課程博士課程中途退学。東京大学助手、弘前大学講師、金沢大学助教授、東京大学助教授、同教授を経て、現東京大学名誉教授。2010-2015 国立国語研究所客員教授。1996-2016 東京言語研究所講師・運営委員。専門は音声学・音韻論(特にアクセント論)。日本言語学会・日本音声学会・日本語学会各会長。編著に『言語学第2版』(2004、東京大学出版会)、『朝倉日本語講座3 音声・音韻』(2003、朝倉書店)、『日本語研究の12章』(2010、明治書院)、服部四郎著・上野善道補注『日本祖語の再建』(2018、岩波書店)など。

### ○ 問合せ先

公益財団法人ラポ国際交流センター 東京言語研究所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル16階

TEL:03-5324-3420 FAX:03-5324-3427

E-mail:info@tokyo-gengo.gr.jp ホームページ:<http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>

## 講義 概要

高さアクセント（音調）の聞き取りは難しくて苦手だという人が多いようである。また、音階が分からないとアクセントも分からないと誤解し、諦めてしまう人も多いと聞く。しかし、アクセントは音階とは無関係で、聞き取りの仕方さえ覚えれば簡単に捉えることができる。この集中講義では、既製の思考枠・理論枠を離れて、できるだけ簡潔にアクセントを捉える方法を講ずる。

初日の第1～第3講は標準語（東京方言）を対象に、音調を「動き」として捉える方法を述べる。それにより、単語（アクセント単位）に固有の特徴と、それより大きな単位（音調句）に備わった特徴とが簡単に分けられ、両者が異なる機能を果たしていることが理解されるはずである。それが分かると、単語のアクセントはたった一つのポイントに絞られ、そこを外さなければ、後は伝えたい意味に応じて音調句を自由に使いこなせるようになる。機能を分けるこの分析は、実践としても役に立つ。

その中の第2講では、これまでまとめて論じられることのほとんどなかった各種の音調（アクセント）記号を取り上げ、その意味するところを述べる。第1講で用いた記号の意味は、その中で改めて位置付けられる。

その第3講では、音調句に備わった音調（句音調）が、意味によって決まることを述べる（従来は、これに近い概念を設ける場合でも、構文によって決まるとされて来た）。なお、時間があれば、同じく意味に関わるまったく別のテーマとして、従来恣意的とされて来た「アクセントと意味」の関係にも触れたいと考えている。

2日目は他の方言を対象とし、第4講では、東京方言にはない「式音調」を有する京都方言を扱う。

第5講は、対立数は東京方言と同じながら、それぞれ相異なる性質を持つ岩手県雫石方言と山梨県奈良田方言を取り上げ、さらに両方言がそれぞれどのようにして成立したかのアクセント変化も説く。

最後の第6講では、琉球方言の1例として喜界島方言を取り上げる。なお、その他の方言についても、適宜、関連するところで簡単に触れることがあろう。

テキスト： 特になく、必要に応じてハンドアウトを配布します。

## 時間割

\*進捗状況により変更の可能性があります。

- 1 東京方言のアクセント
- 2 音調記号（アクセント記号）のいろいろと、その表わす意味
- 3 句音調は意味による
- 4 京都方言のアクセント
- 5 岩手県雫石方言、山梨県奈良田方言のアクセント、およびその歴史的成立過程
- 6 奄美喜界島方言のアクセント

### 4日（土）

13:00 講義—1  
14:30 講義—1 終了 休憩  
14:45 講義—2  
16:15 講義—3 終了 休憩  
16:30 講義—3  
18:00 講義—3 終了

### 5日（日）

10:30 講義—4  
12:00 講義—4 終了 休憩 昼食  
13:00 講義—5  
14:30 講義—5 終了 休憩  
14:45 講義—6  
16:15 講義—6 終了